

## High Pure PCR Template Preparation Kit

Version  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 製品のカバーレター:

製品名 : High Pure PCR Template Preparation Kit  
製品コード : 11796828001

本製品はキットとして販売され、以下の部品を含んでいます:

- Tissue Lysis Buffer
- Proteinase K, PCR grade
- Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer
- Wash buffer
- Elution Buffer
- Binding buffer, universal MBF

以下は、ラベリングキットの構成概要です:

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H302 + H332 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。  
H315 皮膚刺激。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H319 強い眼刺激。  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H335 呼吸器への刺激のおそれ。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

: 安全対策:

- P261 粉じんの吸入を避けること。
- P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
- P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
- P273 環境への放出を避けること。
- P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

**High Pure PCR Template Preparation Kit**Version  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

P284 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**応急措置:**

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。

P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

**保管:**

P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

P405 施錠して保管すること。

**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

**GHS 分類に該当しない他の危険有害性**

知見なし。

以下の結果を踏まえ、本製品を国際航空運送協会 (IATA) の仕様に沿って評価しました:

規制による割り当て無し

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Tissue Lysis Buffer

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先 : カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

## GHS ラベル要素

ハザードを示すピクトグラム、注意喚起の言葉、ハザードステートメント、注意書きは不要

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

エチレンジアミン四酢酸二水素二 ナトリウム二水和物	6381-92-6	7.5	2-1265, 2-1265
------------------------------	-----------	-----	----------------

### 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

### 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 窒素酸化物 (NOx)  
炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。  
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

### 6. 漏出時の措置

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

人体に対する注意事項、保護 : 項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。  
具及び緊急時措置

封じ込め及び浄化の方法及び : 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。  
機材 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。

安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。

接触回避 : なし。

衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

#### 保管

安全な保管条件 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照

混触禁止物質 : 特に言及すべき物質は無し。

保管安定性に関する詳しい情 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。  
報

### 8. ばく露防止及び保護措置

#### 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
エチレンジアミン四酢酸二水素ナトリウム二水和物 値は以下の物質と同様に得られる。EDTA	6381-92-6	IOEL	1.5 mg/m <sup>3</sup>	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)

設備対策 : データなし

#### 保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 手の保護具

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護服

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : -14 ° C

沸点/ 沸騰範囲 : 103 ° C

可燃性 (固体、気体) : この製品は GHS 分類の可燃性ではない。、 燃焼が持続しない。

可燃性 (液体) : 燃焼が持続しない。

爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限 : データなし  
値爆発範囲の下限 / 可燃下限 : データなし  
値

引火点 : データなし

自己発火性 : データなし

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

分解温度	:	データなし
pH	:	6.4 - 8.4 含有量: 100 %
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度	:	
粘度 (粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度	:	
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び／又は相対密度 比重	:	データなし
密度	:	1.098 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

---

**10. 安定性及び反応性**

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

避けるべき条件 : データなし

混触危険物質 : なし。

危険有害な分解生成物 : データなし

## 11. 有害性情報

**急性毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**製品:**

急性毒性（吸入） : 急性毒性推定値: > 20 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 蒸気  
方法: 計算による方法

**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 2,800 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401  
被験物質: 無水物質  
GLP: 非該当

急性毒性（吸入） : 最低影響確認濃度: 約 0.03 mg/l  
曝露時間: 6 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 412  
GLP: 該当  
アセスメント: 成分/混合物は短時間の吸引後若干有毒。

**皮膚腐食性/刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

種 : ウサギ  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼への刺激なし  
被験物質 : 無水物質  
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

種 : モルモット  
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験  
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性  
GLP: 非該当

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

暴露の主経路 : 吸入  
標的臓器 : 呼吸器系  
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**成分:****エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l  
曝露時間: 96 hミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 140 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h  
試験タイプ: 止水式試験  
方法: DIN (ドイツ工業規格) 38412微生物に対する毒性 : EC20 (活性汚泥): > 500 mg/l  
曝露時間: 0.5 h  
試験タイプ: 呼吸抑制  
方法: OECD 試験ガイドライン 209**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

**残留性・分解性****成分:**

**エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。

**生体蓄積性****成分:**

**エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)

**土壤中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 : 非該当

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当

国連分類 (Class) : 非該当

副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当

容器等級 (Packing group) : 非該当

ラベル (Labels) : 非該当

**航空輸送 (IATA-DGR)**

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

name)  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機)  
(Packing instruction (cargo  
aircraft)) : 非該当  
梱包指示 (旅客機)  
(Packing instruction  
(passenger aircraft))

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
副次危険性 : 非該当  
容器等級 : 非該当  
ラベル : 非該当  
EmS コード : 非該当  
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**  
非該当

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
非危険物

---

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

## 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで

## 第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
		7.5

2023年4月1日から

## 第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	595	7.5

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

AIIC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	: 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

## その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); EGx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Proteinase K, PCR grade

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先: カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼  
刺激性 : 区分 2A

呼吸器感作性 : 区分 1

皮膚感作性 : 区分 1

特定標的臓器毒性 (単回ばく  
露) : 区分 3 (気道刺激性)

## GHS ラベル要素

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H315 皮膚刺激。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
H319 強い眼刺激。  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H335 呼吸器への刺激のおそれ。

注意書き

: **安全対策:**P261 粉じんの吸入を避けること。  
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
P284 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。**応急措置:**P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。**保管:**P403 + P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
P405 施錠して保管すること。**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

GHS 分類に該当しない他の危険有害性  
知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
プロテイナーゼ K	39450-01-6	>= 80 - < 90	11-(4)-792

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。  
この安全データシートを担当医に見せる。  
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。  
新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。  
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
洗浄中は眼を大きく開ける。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。  
気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
直ちに被災者を病院に連れて行く。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 皮膚刺激。  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。  
強い眼刺激。  
吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
呼吸器への刺激のおそれ。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。  
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
粉じんの発生を避ける。  
粉じんを吸い込まないよう留意。  
十分な換気を確保する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 粉じんの発生を避ける。  
粉じんが発生する場所では、換気を適切に行う。
- 安全取扱注意事項 : 吸入性粉じんが発生しないように留意する。  
蒸気/粉じんを吸い込まない。  
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。  
皮膚や眼への接触を避けること。  
個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。  
作業室の換気や排気を十分に行う。  
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。

- 接触回避 : 強酸化剤
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。  
使用中は禁煙。  
休憩前や終業時には手を洗う。

**保管**

- 安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。  
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
- 保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照
- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 基準濃度 / 許容濃度	出典
プロテイナーゼ K	39450-01-6	IOEL	0.00006 mg/m <sup>3</sup>	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)

- 設備対策 : データなし

**保護具**

- 呼吸用保護具 : 粉じんおよびエアゾール形成の場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。  
効果的な防塵マスク

## 手の保護具

- 飛沫等に接触した場合:
- 材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : > 0.11 mm
- 完全接触の場合:
- 材質 : ブチルゴム

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

破過時間 : > 480 min  
手袋の厚さ : > 0.4 mm

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル  
密着性の高い安全ゴーグル  
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体  
(高減圧下での凍結乾燥)

色 : 白色

臭い : 極めて僅か

臭いのしきい(閾)値 : 非該当

融点/ 範囲 : データなし

沸点/沸騰範囲 : データなし

可燃性 (固体、気体) : 燃焼を持続する。

可燃性 (液体) : 燃焼を持続する。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

爆発範囲の上限 / 可燃上限 値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限 値	:	データなし
引火点	:	引火しない。
自己発火性	:	データなし
分解温度	:	データなし
pH	:	6.5 含有量: 20 % (水溶液として)
蒸発速度	:	データなし
かさ密度	:	0.035 kg/m <sup>3</sup>
自然発火温度	:	データなし
粘度	:	
粘度 (粘性率)	:	非該当
動粘度 (動粘性率)	:	非該当
溶解度	:	
水溶性	:	完全に溶ける
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び / 又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	非該当
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

## 10. 安定性及び反応性

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

反応性	: 粉じん爆発のおそれ。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 粉じんは空気中で爆発性の混合物を生成することがある。 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	: 熱。  粉じんの発生を避ける。
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: データなし

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

データが不足しているので分類されていない。

### 皮膚腐食性／刺激性

皮膚刺激。

#### 製品:

備考 : 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

#### 成分:

##### プロテイナーゼ K:

結果 : 皮膚に刺激性。

備考 : 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

### 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

強い眼刺激。

#### 製品:

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

#### 成分:

##### プロテイナーゼ K:

結果 : 眼に刺激性。

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

**呼吸器感作性**

吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

**製品:**

備考 : 感作を起こす。

**成分:****プロテイナーゼ K:**

アセスメント : 皮膚に触れると感作を起すことがある。

備考 : 感作を起こす。

アセスメント : 吸入による感作発生の可能性。

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

呼吸器への刺激のおそれ。

**成分:****プロテイナーゼ K:**

アセスメント : 呼吸器への刺激のおそれ。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****プロテイナーゼ K:**アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質（反復ばく露）  
としては未分類。**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**成分:**プロテイナーゼ K:  
データなし**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**成分:**

プロテイナーゼ K:

**環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性**

データなし

**生体蓄積性****成分:**

プロテイナーゼ K:

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)**土壌中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

認可された廃棄物処理業者へ委託する。  
現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする  
製品入り容器と同様に処分する。  
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

## 陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当

## 航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機) : 非該当  
(Packing instruction (cargo aircraft))  
梱包指示 (旅客機) : 非該当  
(Packing instruction (passenger aircraft))

## 海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
副次危険性 : 非該当  
容器等級 : 非該当  
ラベル : 非該当  
EmS コード : 非該当  
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)  
非該当

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
非危険物**15. 適用法令****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法****2023年3月31日まで**

非該当

**2023年4月1日から**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:**

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない以下の成分が含まれている。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## プロテイナーゼ K

NZIoC	:	インベントリに記載されている、または準拠している
ENCS	:	インベントリに従わない
ISHL	:	インベントリに記載されている、または準拠している
KECI	:	インベントリに従わない
PICCS	:	インベントリに従わない
IECSC	:	インベントリに記載されている、または準拠している
TCSI	:	インベントリに記載されている、または準拠している
TSCA	:	TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。
TECI	:	インベントリに従わない

## 16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

## その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

学物質インベントリー: TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先 : カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分 4

急性毒性 (吸入) : 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼  
刺激性 : 区分 2A

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

危険有害性情報 : H302 + H332 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。  
H315 皮膚刺激。  
H319 強い眼刺激。

注意書き : **安全対策:**  
P261 ミスト／蒸気の吸入を避けること。  
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。  
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

**応急措置:**

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性  
知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
塩酸グアニジン	50-01-1	>= 60 - < 70	1-215 / 2-1773

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**4. 応急措置**

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。  
この安全データシートを担当医に見せる。  
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。  
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
洗浄中は眼を大きく開ける。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。  
気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。  
皮膚刺激。  
強い眼刺激。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物  
窒素酸化物 (NOx)  
アンモニア  
塩化水素ガス (HCl)。
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。

環境に対する注意事項 : 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。  
流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。  
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。

安全取扱注意事項 : 蒸気/粉じんを吸い込まない。  
皮膚や眼への接触を避けること。  
個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。  
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。  
使用中は禁煙。  
休憩前や終業時には手を洗う。

#### 保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。  
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照

保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

## 保護具

## 手の保護具

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル  
密着性の高い安全ゴーグル  
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服  
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : -23 ° C

沸点/沸騰範囲 : 107 ° C

可燃性 (固体、気体) : この製品は GHS 分類の可燃性ではない。、 燃焼が持続しな

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

い。

可燃性（液体）： 燃焼が持続しない。

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限： データなし  
値爆発範囲の下限 / 可燃下限： データなし  
値

引火点： 引火しない。

自己発火性： データなし

分解温度： データなし

pH： 5.8 - 7.8

蒸発速度： データなし

自然発火温度： データなし

粘度

粘度（粘性率）： データなし

動粘度（動粘性率）： データなし

溶解度

水溶性： 完全に混和性である

溶媒に対する溶解性： データなし

n-オクタノール／水分配係数： データなし  
(log 値)

蒸気圧： データなし

密度及び／又は相対密度

比重： データなし

密度： 1.187 g/cm<sup>3</sup> (20 ° C)

相対ガス密度： データなし

酸化特性： 本製品は酸化性物質としては分類されない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 下記の物質と反応する: 酸化剤 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある: 炭素酸化物 窒素酸化物 (NOx) 塩化水素ガス (HCl)。 アンモニア

## 11. 有害性情報

**急性毒性**

飲み込んだ場合や吸入した場合は有害。

**製品:**急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: 735.29 mg/kg  
方法: 計算による方法急性毒性 (吸入) : 急性毒性推定値: 4.95 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: 計算による方法**成分:****塩酸グアニジン:**急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット, メス): 475 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401  
GLP: 該当急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, メス): 3.2 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

LC50 (ラット, オスおよびメス): 5.32 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当

LC50 (ラット, オス): 7.7 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当

急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ, オスおよびメス): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
GLP: 該当  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。  
備考: この用量では死亡は観察されていない。

**皮膚腐食性/刺激性**

皮膚刺激。

**製品:**

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種 : ウサギ  
曝露時間 : 24 h  
結果 : 皮膚に刺激性。  
GLP : 該当

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

強い眼刺激。

**製品:**

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼に刺激性。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

GLP : 該当

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

試験タイプ : ビューラー法  
種 : モルモット  
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
GLP : 該当

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)  
テストシステム: Salmonella typhimurium  
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性  
GLP: 該当

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
テストシステム: チャイニーズハムスター繊維芽細胞  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性  
GLP: 非該当

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス  
投与経路: 経口

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09投与量: 50, 150, 350 mg/kg bw/日  
一回の治療期間: 5 - 19 d  
発生毒性: NOAEL: 350 mg/kg 体重  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
GLP: 該当**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

**反復投与毒性****成分:****塩酸グアニジン:**種 : ラット, オスおよびメス  
NOAEL : 100 mg/kg  
投与経路 : 経口  
曝露時間 : 90 d  
投与量 : 25, 100, 300 mg/kg bw/日  
方法 : OECD 試験ガイドライン 408  
GLP : 該当**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**成分:****塩酸グアニジン:**魚毒性 : LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 1,758 mg/l  
エンドポイント: 死亡率  
曝露時間: 48 h  
試験タイプ: 止水式試験  
GLP: 該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

- ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 70.2 mg/l  
エンドポイント: 固定化  
曝露時間: 48 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
GLP: 情報無し。
- 藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 33.5 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当
- EC50 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 11.8 mg/l  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当
- 最大無影響濃度 (*Pseudokirchneriella subcapitata* (緑藻)): 6.3 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当
- 魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): > 181 mg/l  
エンドポイント: 死亡率  
曝露時間: 35 d  
試験タイプ: 流水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: OECD 試験ガイドライン 210  
GLP: 情報無し。
- ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 2.9 mg/l  
エンドポイント: 生殖率  
曝露時間: 21 d  
分析モニタリング: 該当  
方法: OECD 試験ガイドライン 211  
GLP: 情報無し。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

微生物に対する毒性 : EC10 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): 7, 125 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 18 h  
試験タイプ: 止水式試験  
方法: DIN 38 412 Part 8  
GLP: 該当

**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性****成分:****塩酸グアニジン:**

生分解性 : 好気性  
接種: 活性汚泥 (馴化)  
含有量: 10 mg/l  
結果: 易分解性ではない。  
生分解: 0 %  
曝露時間: 33 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301C  
GLP: 該当

汚泥処理に対するインパクト : この製品は、前処理 (生物学的処理場) なしに水中に放出してはならない。

**生体蓄積性****成分:****塩酸グアニジン:**

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: < -1.7 (20 ° C)  
(log 値) pH: 7.4  
方法: OECD 試験ガイドライン 107  
GLP: 該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 土壌中の移動性

データなし

## オゾン層への有害性

非該当

## 他の有害影響

データなし

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

残余廃棄物 : 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。  
認可された廃棄物処理業者へ委託する。  
現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする  
製品入り容器と同様に処分する。  
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

## 陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当

## 航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機) : 非該当  
(Packing instruction (cargo aircraft))  
梱包指示 (旅客機) : 非該当  
(Packing instruction)

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

(passenger aircraft))

## 海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 : 非該当  
国連分類 : 非該当  
副次危険性 : 非該当  
容器等級 : 非該当  
ラベル : 非該当  
EmS コード : 非該当  
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)  
非該当

## 国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

## 特別の安全対策

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
非危険物

## 15. 適用法令

## 関連法規

## 消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

## 化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

## 労働安全衛生法

## 製造等が禁止される有害物

非該当

## 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

## 健康障害防止指針公表物質

非該当

## 変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)

非該当

## 変異原性の認められた化学物質 (新規届出化学物質)

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2 (施行令別表第 9)

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

化学名	含有量 (%)	備考
グアニジン・塩酸塩	>=60 - <70	2026年4月1日以降

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条（施行令第18条）

化学名	備考
グアニジン・塩酸塩	2026年4月1日以降

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

## 2023年3月31日まで

非該当

## 2023年4月1日から

非該当

## 高圧ガス保安法

非該当

## 火薬類取締法

非該当

## 船舶安全法

危険物として規制されていない

## 航空法

危険物として規制されていない

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

AIIC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	: 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している

**16. その他の情報**

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Wash buffer

#### 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先: カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

#### GHS ラベル要素

ハザードを示すピクトグラム、注意喚起の言葉、ハザードステートメント、注意書きは不要

#### GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

#### 成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**4. 応急措置**

- 一般的アドバイス : 被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。  
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 項目7および8に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

封じ込め及び浄化の方法及び  
機材 : 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。  
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

## 保管

- 安全な保管条件 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
- 保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照
- 混触禁止物質 : 特に言及すべき物質は無し。
- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

## 保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

## 手の保護具

飛沫等に接触した場合:

材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : > 0.11 mm

完全接触の場合:

材質 : ブチルゴム  
破過時間 : > 480 min

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

手袋の厚さ : &gt; 0.4 mm

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護服

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 透明, 無色

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : データなし

沸点/ 沸騰範囲 : データなし

可燃性 (液体) : 燃焼が持続しない。

この製品は GHS 分類の可燃性ではない。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限 : データなし  
値爆発範囲の下限 / 可燃下限 : データなし  
値

引火点 : データなし

自己発火性 : データなし

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

分解温度	:	データなし
pH	:	7.4 - 7.6
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
粘度		
粘度 (粘性率)	:	データなし
動粘度 (動粘性率)	:	データなし
溶解度		
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
密度及び/又は相対密度 比重	:	データなし
相対ガス密度	:	データなし
爆発特性	:	非爆発性
酸化特性	:	本製品は酸化性物質としては分類されない。

---

**10. 安定性及び反応性**

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。
避けるべき条件	:	データなし

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

混触危険物質 : データなし

危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

**11. 有害性情報****急性毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**皮膚腐食性/刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

**眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性 (単回ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性 (反復ばく露)**

データが不足しているので分類されていない。

**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

環境に関係する他の生物 : データなし

### 残留性・分解性

データなし

### 生体蓄積性

データなし

### 土壤中の移動性

データなし

### オゾン層への有害性

非該当

### 他の有害影響

データなし

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄方法

残余廃棄物 : 現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

#### 陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当

#### 航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機) : 非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

(Packing instruction (cargo aircraft))

梱包指示 (旅客機) : 非該当

(Packing instruction (passenger aircraft))

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

国連分類 : 非該当

副次危険性 : 非該当

容器等級 : 非該当

ラベル : 非該当

EmS コード : 非該当

海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**

非該当

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
非危険物

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)**

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法****2023年3月31日まで**

非該当

**2023年4月1日から**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

AIIC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	: 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに従わない

**16. その他の情報**

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法 (米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Elution Buffer

#### 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先 : カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

#### 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品の GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

#### GHS ラベル要素

ハザードを示すピクトグラム、注意喚起の言葉、ハザードステートメント、注意書きは不要

#### GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

#### 成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**4. 応急措置**

- 一般的アドバイス : 被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
- 眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 知見なし。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 有害燃焼生成物は知られていない。
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。  
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 項目7および8に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 流出が著しく回収できない場合は、地方自治体に通報する。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

封じ込め及び浄化の方法及び  
機材 : 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。  
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
- 接触回避 : データなし
- 衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。

## 保管

- 安全な保管条件 : 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
- 保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照
- 混触禁止物質 : 特に言及すべき物質は無し。
- 保管安定性に関する詳しい情  
報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

## 保護具

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

## 手の保護具

飛沫等に接触した場合:

材質 : ニトリルゴム  
破過時間 : > 30 min  
手袋の厚さ : > 0.11 mm

完全接触の場合:

材質 : ブチルゴム  
破過時間 : > 480 min

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

手袋の厚さ : &gt; 0.4 mm

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具 : 保護服

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : 無臭

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : 3 ° C

沸点/ 沸騰範囲 : 101 ° C

可燃性 (固体、気体) : データなし

可燃性 (液体) : この製品は GHS 分類の可燃性ではない。、 燃焼が持続しない。

爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限 : データなし  
値爆発範囲の下限 / 可燃下限 : データなし  
値

引火点 : 引火しない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

自己発火性	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: 7.5 - 9.5
蒸発速度	: データなし
自然発火温度	: データなし
粘度	
粘度 (粘性率)	: データなし
動粘度 (動粘性率)	: データなし
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び／又は相対密度 比重	: データなし
密度	: 0.998 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度	: データなし
爆発特性	: 非爆発性
酸化特性	: 本製品は酸化性物質としては分類されない。

---

**10. 安定性及び反応性**

反応性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。 推奨保管条件下では安定。 特に言及すべき危害要因はない。

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

避けるべき条件	:	データなし
混触危険物質	:	データなし
危険有害な分解生成物	:	危険有害な分解生成物は知られていない。

**11. 有害性情報****急性毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**皮膚腐食性／刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

データが不足しているので分類されていない。

**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性**

データなし

**生体蓄積性**

データなし

**土壌中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 : 非該当

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当

国連分類 (Class) : 非該当

副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当

容器等級 (Packing group) : 非該当

ラベル (Labels) : 非該当

**航空輸送 (IATA-DGR)**

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当

国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当

国連分類 (Class) : 非該当

副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当

容器等級 (Packing group) : 非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機) : 非該当

(Packing instruction (cargo aircraft))

梱包指示 (旅客機) : 非該当  
(Packing instruction (passenger aircraft))

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 : 非該当

国連輸送名 : 非該当

国連分類 : 非該当

副次危険性 : 非該当

容器等級 : 非該当

ラベル : 非該当

EmS コード : 非該当

海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**

非該当

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
非危険物

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法****2023年3月31日まで**

非該当

**2023年4月1日から**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

AIIC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
DSL	: 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ISHL	: インベントリーに記載されている、または準拠している
KECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
PICCS	: インベントリーに記載されている、または準拠している
IECSC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TCSI	: インベントリーに記載されている、または準拠している
TSCA	: 全ての成分が TSCA インベントリーに記載されている
TECI	: インベントリーに記載されている、または準拠している

**16. その他の情報**

日付フォーマット : 年/月/日

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - テリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Binding buffer, universal MBF

## 供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075  
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先: カスタマーソリューションセ  
ンター  
0120-600-152

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬  
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品の GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分 4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼  
刺激性 : 区分 2A水生環境有害性 短期 (急  
性) : 区分 2水生環境有害性 長期 (慢  
性) : 区分 2

## GHS ラベル要素

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: H302 飲み込むと有害。  
H315 皮膚刺激。  
H319 強い眼刺激。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

: **安全対策:**P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。**応急措置:**P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
P391 漏出物を回収すること。**廃棄:**

P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
塩酸 Guanidine	50-01-1	>= 30 - < 40	1-215 / 2-1773
ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル	9002-92-0	17.42	7-97

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。  
医師に相談する。  
この安全データシートを担当医に見せる。  
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。  
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。  
眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。  
病院に運ぶ間にも、眼を洗浄し続けてください。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
洗浄中は眼を大きく開ける。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。  
気道を確保する。  
無理に吐かせないこと。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
直ちに被災者を病院に連れて行く。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 飲み込むと有害。  
皮膚刺激。  
強い眼刺激。

**High Pure PCR Template Preparation Kit**版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

**5. 火災時の措置**

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物  
窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)  
アンモニア  
塩化水素ガス (HCl)。  
一酸化炭素  
二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。  
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。  
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い**

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 蒸気/粉じんを吸い込まない。  
皮膚や眼への接触を避けること。  
個人保護については項目 8 を参照する。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。  
 洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。  
 リークまたはこぼれた物質の拡散を防ぐため、適切な液体保持のシステムを用意する。

接触回避 : 強酸と強酸化剤  
塩基類

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。  
使用中は禁煙。  
休憩前や終業時には手を洗う。

**保管**

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。  
一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。  
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照

混触禁止物質 : 発熱反応を避けるため、酸化剤、強アルカリ、強酸の物質から離しておく。

保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

**8. ばく露防止及び保護措置****作業環境における成分別暴露限界/許容濃度**

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

**保護具**

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

**手の保護具**

飛沫等に接触した場合:  
 材質 : ニトリルゴム  
 破過時間 : > 30 min  
 手袋の厚さ : > 0.11 mm

完全接触の場合:  
 材質 : ブチルゴム

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

破過時間	:	> 480 min
手袋の厚さ	:	> 0.4 mm
皮膚及び身体の保護具	:	不浸透性衣服 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	:	液体
色	:	無色
臭い	:	なし
臭いのしきい(閾)値	:	データなし
融点/ 範囲	:	データなし
沸点/ 沸騰範囲	:	データなし
可燃性 (固体、気体)	:	燃焼が持続しない。
可燃性 (液体)	:	燃焼が持続しない。
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界		
爆発範囲の上限 / 可燃上限値	:	データなし
爆発範囲の下限 / 可燃下限値	:	データなし
引火点	:	引火しない。
自己発火性	:	非該当
分解温度	:	データなし
pH	:	3 - 5 (25 ° C)
蒸発速度	:	データなし
自然発火温度	:	データなし

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 粘度

粘度 (粘性率) : データなし

動粘度 (動粘性率) : データなし

## 溶解度

水溶性 : 完全に混和性である

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし  
(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度  
比重

: データなし

密度 : 1.148 g/cm<sup>3</sup> (20 ° C, 990 - 1,030 hPa)

相対ガス密度 : データなし

爆発特性 : 非爆発性

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

## 10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 下記の物質と反応する :  
酸化剤  
熱や発火源から遠ざける。  
指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

避けるべき条件 : 熱、炎、火花。

混触危険物質 : 強酸と強酸化剤  
塩基類

危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 11. 有害性情報

**急性毒性**

飲み込むと有害。

**製品:**急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: 1,181 mg/kg  
方法: 計算による方法急性毒性 (吸入) : 急性毒性推定値: > 5 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: 計算による方法**成分:****塩酸グアニジン:**急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット, メス): 475 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 401  
GLP: 該当急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, メス): 3.2 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当LC50 (ラット, オスおよびメス): 5.32 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当LC50 (ラット, オス): 7.7 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: 粉じん/ミスト  
方法: OECD 試験ガイドライン 403  
GLP: 該当急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ, オスおよびメス): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
GLP: 該当  
アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無い。  
備考: この用量では死亡は観察されていない。

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**ポリ（オキシエチレン）＝ドデシル＝エーテル:**

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット): 1,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 423  
GLP: 該当

急性毒性（経皮） : LD50 経皮 (ラット, オスおよびメス): > 2,000 mg/kg  
方法: OECD 試験ガイドライン 402  
GLP: 該当

**皮膚腐食性／刺激性**

皮膚刺激。

**製品:**

備考 : 敏感な人では、皮膚に刺激を起こすことがある。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種 : ウサギ  
曝露時間 : 24 h  
結果 : 皮膚に刺激性。  
GLP : 該当

**ポリ（オキシエチレン）＝ドデシル＝エーテル:**

種 : ウサギ  
曝露時間 : 4 h  
方法 : OECD 試験ガイドライン 404  
結果 : 皮膚刺激なし  
GLP : 該当

**眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性**

強い眼刺激。

**製品:**

備考 : 眼に永久的な損傷が起こることがある。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼に刺激性。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405  
GLP : 該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**ポリ（オキシエチレン）＝ドデシル＝エーテル:**

種 : ウサギ  
結果 : 眼に重傷のおそれ。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 405  
GLP : 該当

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

試験タイプ : ビューラー法  
種 : モルモット  
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。  
方法 : OECD 試験ガイドライン 406  
GLP : 該当

**ポリ（オキシエチレン）＝ドデシル＝エーテル:**

試験タイプ : ドレイズ試験  
種 : モルモット  
結果 : 皮膚を過敏化させない。  
GLP : 非該当

**生殖細胞変異原性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析（エイムス試験）  
テストシステム: Salmonella typhimurium  
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在  
方法: OECD 試験ガイドライン 471  
結果: 陰性  
GLP: 該当

試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
テストシステム: チャイニーズハムスター繊維芽細胞  
方法: OECD 試験ガイドライン 473  
結果: 陰性  
GLP: 非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09**ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:**

- in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験  
テストシステム: Salmonella typhimurium  
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 染色体異常試験  
テストシステム: チャイニーズハムスター細胞  
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在  
結果: 陰性
- 試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験  
テストシステム: マウスリンパ腫細胞  
結果: 陰性
- in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: in vivo アッセイ  
種: マウス (オス)  
系統: B6C3F1  
細胞型: 骨髄  
投与経路: 腹腔内注射  
曝露時間: 72 h  
投与量: 125 mg/kg  
結果: 陰性

**発がん性**

データが不足しているので分類されていない。

**生殖毒性**

データが不足しているので分類されていない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

- 胎児の発育への影響 : 種: ラット, メス  
投与経路: 経口  
投与量: 50, 150, 350 mg/kg bw/日  
一回の治療期間: 5 - 19 d  
発生毒性: NOAEL: 350 mg/kg 体重  
方法: OECD 試験ガイドライン 414  
GLP: 該当

**ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:**

- 胎児の発育への影響 : 試験タイプ: 二世世代試験  
種: ラット, メス  
投与経路: 経口

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

発生毒性: NOAEL: 50 mg/kg bw/日

**特定標的臓器毒性（単回ばく露）**

データが不足しているので分類されていない。

**特定標的臓器毒性（反復ばく露）**

データが不足しているので分類されていない。

**反復投与毒性****成分:****塩酸グアニジン:**

種	: ラット, オスおよびメス
NOAEL	: 100 mg/kg
投与経路	: 経口
曝露時間	: 90 d
投与量	: 25, 100, 300 mg/kg bw/日
方法	: OECD 試験ガイドライン 408
GLP	: 該当

**ポリ（オキシエチレン）＝ドデシル＝エーテル:**

種	: ラット, オス
NOAEL	: mg/kg bw/日, 390
投与経路	: 経口
曝露時間	: 22 d

**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

**12. 環境影響情報****生態毒性****製品:****環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**成分:****塩酸グアニジン:**

魚毒性	: LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 1,758 mg/l エンドポイント: 死亡率 曝露時間: 48 h 試験タイプ: 止水式試験
-----	---

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

GLP: 該当

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 70.2 mg/l  
に対する毒性  
エンドポイント: 固定化  
曝露時間: 48 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: OECD 試験ガイドライン 202  
GLP: 情報無し。

藻類/水生生物に対する毒性 : EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 33.5 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当

EC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 11.8 mg/l  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当

最大無影響濃度 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):  
6.3 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 72 h  
試験タイプ: 止水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: 理事会規則 (EC) No. 440/2008, 付属書, C.3  
GLP: 該当

魚毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノ  
ウ)): > 181 mg/l  
エンドポイント: 死亡率  
曝露時間: 35 d  
試験タイプ: 流水式試験  
分析モニタリング: 該当  
方法: OECD 試験ガイドライン 210  
GLP: 情報無し。

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2.9 mg/l  
に対する毒性 (慢性毒性)  
エンドポイント: 生殖率  
曝露時間: 21 d  
分析モニタリング: 該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

方法: OECD 試験ガイドライン 211  
GLP: 情報無し。

微生物に対する毒性 : EC10 (*Pseudomonas putida* (シュードモナス - プチダ)): 7, 125 mg/l  
エンドポイント: 成長速度  
曝露時間: 18 h  
試験タイプ: 止水式試験  
方法: DIN 38 412 Part 8  
GLP: 該当

**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**ポリ (オキシエチレン) = ドデシル = エーテル:**

魚毒性 : LC50 (*Salmo salar* (大西洋鮭)): 1.5 mg/l  
エンドポイント: 死亡率  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 6.46 mg/l  
曝露時間: 48 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性) : 最大無影響濃度 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 0.144 mg/l  
曝露時間: 21 d  
方法: QSAR

微生物に対する毒性 : (*Photobacterium phosphoreum* (フォトバクテリウム - ホスホレウム)): 2.5 mg/l  
試験タイプ: EC50

**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に毒性。  
備考: 専門家の判断

水生環境有害性 長期 (慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に有害。  
備考: 専門家の判断

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 残留性・分解性

## 成分:

## 塩酸グアニジン:

生分解性 : 好気性  
接種: 活性汚泥 (馴化)  
含有量: 10 mg/l  
結果: 易分解性ではない。  
生分解: 0 %  
曝露時間: 33 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301C  
GLP: 該当

汚泥処理に対するインパクト : この製品は、前処理 (生物学的処理場) なしに水中に放出してはならない。

## ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:

生分解性 : 好気性  
接種: 活性汚泥  
含有量: 30 mg/l  
結果: 易分解性。  
生分解: 74 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301C

## 生体蓄積性

## 成分:

## 塩酸グアニジン:

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: < -1.7 (20 ° C)  
(log 値) pH: 7.4  
方法: OECD 試験ガイドライン 107  
GLP: 該当

## ポリ (オキシエチレン) =ドデシル=エーテル:

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし  
(log 値)

## 土壌中の移動性

データなし

## オゾン層への有害性

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 他の有害影響

## 製品:

生態系に関する追加情報 : 職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。  
長期継続的影響によって水生生物に有害。

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。  
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。  
認可された廃棄物処理業者へ委託する。  
現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする  
製品入り容器と同様に処分する。  
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

## 14. 輸送上の注意

## 国際規制

## 陸上輸送 (UNRTDG)

国連番号 : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当

## 航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当  
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当  
国連分類 (Class) : 非該当  
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当  
容器等級 (Packing group) : 非該当  
ラベル (Labels) : 非該当  
梱包指示 (貨物機) : 非該当  
(Packing instruction (cargo aircraft))  
梱包指示 (旅客機) : 非該当  
(Packing instruction)

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

(passenger aircraft))

**海上輸送 (IMDG-Code)**

国連番号 : 非該当  
 国連輸送名 : 非該当  
 国連分類 : 非該当  
 副次危険性 : 非該当  
 容器等級 : 非該当  
 ラベル : 非該当  
 EmS コード : 非該当  
 海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**  
 非該当

**国内規制**

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

**特別の安全対策**

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における  
 非危険物

**15. 適用法令****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法****優先評価化学物質**

化学名	番号
$\alpha$ -アルキル (C = 12 ~ 15) - $\omega$ -ヒドロキシポリ (オキシエチレン) (数平均分子量が 1,000 未満のものに限る。)	189

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質 (既存化学物質)**

非該当

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

## 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

## 名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
グアニジン・塩酸塩	>=30 - <40	2026 年 4 月 1 日以降
ポリ（オキシエチレン）=アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る。）	>=10 - <20	2025 年 4 月 1 日以降

## 名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
グアニジン・塩酸塩	2026 年 4 月 1 日以降
ポリ（オキシエチレン）=アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が 12 から 15 までのもの及びその混合物に限る。）	2025 年 4 月 1 日以降

## 特定化学物質障害予防規則

非該当

## 鉛中毒予防規則

非該当

## 四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

## 有機溶剤中毒予防規則

非該当

## 労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）

非該当

## 毒物及び劇物取締法

非該当

## 化学物質排出把握管理促進法

2023 年 3 月 31 日まで

## 第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
		17

2023 年 4 月 1 日から

## 第一種指定化学物質

化学名	管理番号	含有量 (%)
ポリ（オキシエチレン）=アルキルエー	407	17

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

テル（アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。）		
--------------------------------------	--	--

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**麻薬及び向精神薬取締法**

麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

特定麻薬向精神薬原料（輸出・輸入許可）

非該当

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

AiIC : インベントリーに記載されている、または準拠している

DSL : 本製品中の成分は全てカナダ DSL リストに記載されている。

NZIoC : インベントリーに記載されている、または準拠している

ENCS : インベントリーに記載されている、または準拠している

ISHL : インベントリーに記載されている、または準拠している

KECI : インベントリーに記載されている、または準拠している

PICCS : インベントリーに記載されている、または準拠している

IECSC : インベントリーに記載されている、または準拠している

TCSI : インベントリーに記載されている、または準拠している

## High Pure PCR Template Preparation Kit

版番号  
2.2改訂日:  
2024/06/03前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09

TSCA : 全ての成分が TSCA インベントリに記載されている

TECI : インベントリに従わない

## 16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

## その他の略語の全文

AIIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2304

# 安全データシート

規制 (Regulation) (EU) No. 1907/2006 により



## High Pure PCR Template Preparation Kit

Version  
2.2

改訂日:  
2024/06/03

前回改訂日: 2024/06/03  
初回作成日: 2023/02/09